

令和6年度 第1回文化財保護審議会 会議録					
開催期日	令和6年7月24日（金） 午後13時30分～15時00分				
開催場所	青少年ホーム 2階 講習室				
出席状況	委員6名中6名 事務局4名				
傍聴人状況	0名				
主な議題	（1）市指定文化財の申請に係る調査報告及び審議について				
	（2）令和5年度文化財保護事業報告について				
	（3）令和6年度文化財保護事業計画について				
席次番号	委員氏名	摘要	席次番号	委員氏名	摘要
1	大山 宏尚	㊥・欠			
2	鈴木 重臣	㊥・欠			
3	千代田 光雄	㊥・欠			
4	堀内 仁之	㊥・欠			
5	白石 匡子	㊥・欠			
6	三田 博	㊥・欠			
事務局	梅澤 十三男	生涯学習部長			
事務局	佐藤 有起	生涯学習係長兼 郷土資料館長			
事務局	石橋 まり	生涯学習課主事			
事務局	相羽 建尊	生涯学習課主事			

会 議 名		令和6年度 第1回文化財保護審議会
議 事	事務局	1. 開会(司会進行:相羽主事)
		2. 委嘱書交付
		3. 教育長挨拶
		4. 委員・職員紹介
		5. 会長・副会長の選出 会長に大山委員、副会長に千代田委員が選出された。
		6. 議事 (1) 市指定文化財の申請に係る調査報告及び審議について ○資料1 東光院 木造薬師如来立像
		【質疑応答】
	委員	調査対象になった東光院の仏像について、かなり前から市の指定文化財とする話はあったのか。
	事務局	昭和に行った市内の仏像調査で、藤原時代の仏像が東光院にあるということは把握していた。しかし塗料が塗られているという理由で文化財指定の対象からは外れていた。今回修復され、所有者から市指定の申請がなされた。
	委員	市指定文化財の候補であるならば、修理前に市に相談してほしい旨を伝えておいた方がよかったのではないかと。文化財を指定するにあたっては、本来の姿を残す必要があるため、先を見据えて動かなければならない。また、他市町村では公団住宅が指定文化財になる時代である。草加市の松原団地はもう取り壊しとなったが、資料などは戸田市教育委員会が保存していた。松原団地の展示会を行った際には、草加市独自で展示会を開くことができなかった。これからは先手を打って文化財保護ができるような体制を整えていただきたい。
	会長	市内のお寺にはたくさんの仏像が祀られている。地域の人たちとの関係性もある。仏像を所有している住職でも、仏像の美術性や塗装を見極められる者は少ない。仏教会の方でも、仏師さんを招いて講習会を開くなどの取り組みが必要と感じた。
	委員	そういった活動のバックアップも市で取り組んでいただきたい。
	委員	市指定にならないと市が介入しづらい。この業者には修理を頼んではいけない、等とは言えない。教育委員会の意向を反映するため、市指定文化財を増やしていく方向でお願いしたい。
	会長	やはり積極的な市指定の追加がポイントであると思う。何か意見があればお話をいただきたい。
	委員	同時期に作られた玉蔵院の仏像は色が塗られているのか。
	会長	塗られていない。
	委員	元の姿に戻せない姿になっている。物が残っていれば良い、新しければ良いというものではない。
	委員	初めて調査現場を見学したが、きちっと知識があれば、どういう修理をすべきなのかわかるが、そういった知識がなければより綺麗に、派手に修理をしてしまうと感じた。
	委員	今までは修理を行ってから市指定という流れだった。今後は、指定する前に

会 議 名	令和6年度 第1回文化財保護審議会
	仏像の状況を調査し、修理の助言を行うなどの対応をして欲しい。
委員	やはり、教育委員会の助言なしに修繕が行われてしまったのは残念。 いいものがまだ三郷市には残っているのだから、今後仏像を指定していくのであれば、修繕が行われてしまう前に助言できるような状況ができれば良いと考える。
委員	三郷市内で現在一番古いであろう神社の建物は、彦川戸の香取神社の拝殿である。明治に改修しているが、本体は残っている。建物を残しておきたいという思いはあるが、耐震設備などを考えると様々な心配がある。 耐震工事を行うとなると改修工事に多額の費用がかかり、建て替えた方が良いということにもなってくる。 方向性はその時の氏子や管理者の考え方によるところが大きくなってしまう。 当時の姿を残したい気持ちもあるが、現実問題としては文化財の保存は難しい。
委員	よく理解できる。しかし、その地域に根差し、長い時間守られてきたという価値もある。新しいのも良いが、そういった価値も守ってほしい。
委員	市指定までの今後の流れはどうなるか。
事務局	本日の審議会で委員の意見がまとまった場合、別日に会長、副会長にご来庁いただき答申を行う。教育委員会に議案を提出し、承認を得られれば指定となる。その後、指定書を交付し、国と県に報告する。
会長	東光院の薬師如来はかつて本尊であった。 三郷市内においても古い仏像であろうことから、市指定文化財としていいのではないかと考える。 指定することについて、賛成される方は挙手をお願いしたい。
会長	〈委員全員挙手〉 全会一致で、指定の方向でまとめる。答申案を確認したい。
	〈事務局より答申案を配付。内容の説明を行う。〉
会長	【質疑応答】 申請者名に誤りがないか、正式名称をしっかりと住職に確認を行って欲しい。
	(2) 令和5年度文化財保護事業報告について ○資料2 令和5年度文化財保護事業報告
委員	【質疑応答】 文化財の補助金交付について、新型コロナウイルス感染症の影響で活動できていない団体については、補助金交付を行ったのか。
事務局	令和2年度、3年度は補助金を交付したが活動なかったため返金の手続きをした。
委員	吹上小学校に保存されている資料について、目録を公開する用途は立っているか。
事務局	現在は目録を作成している状態にとどまっている。目録の閲覧や資料の活用は今後の課題である。
委員	市史研究『葦のみち』市民の歴史広場について、掲載原稿を精査した方が良いのではないかと考える。
事務局	監修者と協議しながら刊行事業を進めていきたい。

会 議 名	令和6年度 第1回文化財保護審議会
	(3) 令和6年度文化財保護事業計画について
	○資料3 令和6年度文化財保護事業計画
	【質疑応答】
	特に無し。
	4. その他
	5. 閉会（千代田副会長）
	以上